セミナー：日本企業は、脱酸素化に向けた準備ができているのか？

WBA、Codo AdvisoryとCRTの関係について
～日本企業へのナビゲーション～

2022.12.13

CRT日本委員会
事務局長　石田　寛

CAUX ROUND TABLE

©CRT日本委員会＆WBA/CHRB

今日、私がお伝えしたいこと！

・1986年にスイスのCauxで創設した会議体
・CRT日本委員会：企業とステークホルダーとの橋渡し役
・2011年 ビジネスと人権に関する指導原則（UNGPs）に基づいた企業支援活動開始（プラットフォーム＆フレームワーク）
・CHRBとWBAとの経緯

2014年 個別企業のUNGPsの取り組みを充実するため、サプライチェーン上でのシステムテクノロジーや評価基準（CHRB）の在り方を検討。
2017年 ESGパフォーマンス基準(CHRB)の取り組み強化。
2019年 WBAやCHRBと連携し、日本でのBHRの評価軸の策定プロセスに関与。

・CHRBとWBAの浸透普及活動を実施
・多くの日本企業を対象に、UNGPsに基づいた日本企業の取り組み支援を行っている中で、CHRBとWBA（Social）の評価軸を大事にしている。
・CRT日本委員会は、WBAのSocialに重点を絞って多くの日本企業を支援している。ただ、気候変動（Climate & Change）については、Codo AdvisoryがCRT日本委員会と同様な形で、日本企業を支援していくことが望ましいと考えている。

©CRT日本委員会＆WBA/CHRB

システム・トランスフォーメーションの産業へのマッピング

©CRT日本委員会＆WBA/CHRB